DENDO ICEMAN

取扱説明書

alpha tackle

このたびは、当社DENDO ICEMANをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を良くお読みいただき、
リール同様大切に保存してくださいますようお願い申し上げます。

ATEC INC.
〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11
TEL 03-3963-8451(代) FAX 03-3963-0776
e-mail tokyo@alphatackle.com

パーツ図面

Key No.	Parts Name
1	CASE A ASSY
2	PUSH BUTTON
3	PUSH BUTTON
4	PACKING
5	CONTROL BOX ASSY
6	MAG HOLDER
6-1	TAP SCREW
6-2	SPRING
7	LEVER
8	TAP SCREW
9	SPOOL ASSY
9-1	BALL BEARING
9-2	COLLAR
10	SCREW
11	TAP SCREW
12	PLATE
13	TAP SCREW
14	MOTOR ASSY
14-1	TUBE
15	MOTOR BOX
16	SCREW
17	SPRING
18	TAP SCREW
19	BUTTON-L
19	BUTTON-R
20	CASE B
21	BATTERY SPRING-C (+)
22	BATTERY SPRING-C (-)
23	SCREW
24	BATTERY SPRING-A
25	TAP SCREW
26	O-RING
27	TENSION SCREW
28	COVER
29	LINE GUIDE
30	BOTTOM CUSHION-A
31	BOTTOM CUSHION-B
32	BATTERY
33	ROPE
34	

お取り扱い上の注意

DANDO ICEMAN は、精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守りご使用ください。
また、釣行後のお手入れを十分に行い、末永くご使用下さい。

■安全にお使い頂く為に

・本リールは、防水仕様ではありません。水没した場合は、直ちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談下さい。また、水洗いは、故障の原因となりますのでおやめ下さい。
・お使いになる人や、他の人への危害及び財産への障害を未然に防止するため、本取扱説明書や外箱に表示された内容は必ずお守りください。取扱説明書や外箱のマークの意味は、次のようになっています。

⚠ 警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

■ご使用上の注意

⚠ 警告

●リール本体について
・本機は、淡水の止水状況でのワカサギ釣り専用リールです。河川やトローリングなどの流水の中では使用しないでください。故障や事故の原因になります。
・分解、修理、改造等をしないでください。故障や火災、ケガの原因になります。
・スプールを外した状態でモーターを回転させないでください。モーターゴムの破損、スプール台の磨耗、発熱などから火傷、火災、故障の原因となります。
・万が一、使用中に異常な音、異常な発熱、焦げ臭い匂い、煙が出るなどの異常が発生した場合、直ちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。放置すると事故や火災の原因となります。
・電池が新しいにも関わらず、スプール回転が著しく低速であったり、回転しない場合は、直ちに使用を中止し速やかに電池を抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください、放置すると事故や火災の原因となります。
・デジタルカウンター部は防水仕様になっていますが、リール本体は、防水仕様ではありません。水没した場合は、直ちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
・移動時や使用しない場合は、電源を OFF にしてください。誤って両側のボタンを押した状態になった場合、モーターが発熱し、事故や火災、電池の液漏れなどの原因となります。
・使用中、根掛かりや大きな魚が掛かる等の高負荷が生じた場合、直ちにモーターの回転を止めてください。発熱などから火傷、火災の原因となります。
・本体、電池共に保管の際は、子供や幼児の手の届かない所に保管してください。万が一電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
・水に濡らしてのご使用は、お止めください。
・電池ボックス内に水が溜まると、漏電や電解腐食の原因となり、機能に影響を与えます。水が入っている場合、直ちに電池を抜いて水分を拭き取ってください。
・デジタルカウンター部は絶対に開けないでください。防水不良や故障の原因となります。故障の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
・デジタルカウンター部の内側に水滴の付着や曇り、ひび割れ、クラック等が見られた場合、使用を中止し修理にお出しください。
・リールに衝撃を加えたり、放り投げたりしないでください。
・本リールは、防水仕様ではありません。水洗いは、故障の原因となりますので、おやめ下さい。

●電池について
・指定以外の電池を使用しないでください。
・新旧、異種電池の混用は、お止めください。液漏れ、破裂、発熱、発火の原因となります。
・電池の極性（＋）（－）を逆に入れないでください。
・火の中への投入、加熱、極間（＋、－）のショートをしないでください。
・電池の液が目に入った場合は、直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。失明や目に障害が発生する恐れがあります。

⚠ 注意

●リール本体について
・釣り以外の目的に使用しないでください。
・糸が勢いよく出ている時は、糸に触れないでください。糸で指を切る恐れがあります。
・勢いよく回転しているスプールには触れないでください。ケガをする恐れがあります。
・クラッチレバーを強い力で押し付けないでください。機能障害や割れてケガをする恐れがあります。
・火気やストーブのそば等、高温になる場所での保管、使用はしないでください。変形や故障の原因となります。
・お手入れ時、シンナー、ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤は、ご使用にならないでください。変形や故障の原因となります。
・直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。
・落下などの衝撃を与えないでください。破損や電子部品の損傷、故障を起こす恐れがあります。
・船べり停止ガイドに強い衝撃を与えないでください。曲がる恐れがあります。
・糸がスプール軸に絡んだ場合は、無理に引張らず、電源をOFFにしてスプールを外してから糸を取り出してください。
・何度も巻き上げを繰り返すと、巻き上げ速度が遅くなる場合があります。
・マグネットの上や近くに置かないでください。モーターの誤動作やカウンター誤表示の原因となります。
・液晶面に力を加えると、防水機能が低下し故障の原因となります。液晶面には、力を加えないでください。
・液晶カバーは、傷付きやすいので、画面を拭く際には、十分に注意してください。
・本体を改造しないでください。リールの性能を損ない、安全機能が働かなくなり、ケガをする恐れがあります。
・船べり停止位置は、巻き上げ張力等によってズレる事があります。停止位置がズレてきた場合、「0セット」にて補正してください。
・洗浄後にドライヤーや発熱器具を使っての乾燥はお止めください。樹脂が変形する恐れがあります。

●電池について
・長時間使用しない場合は、必ず本体から電池を取り出し保管してください。
・使えなくなった電池は、速やかに本体から取り出してください。液漏れの原因となります。
・電池を保管、廃棄する場合は、接点部分にテープを貼る等の絶縁を行ってください。
・アルカリ電池のご使用を推奨します。マンガン電池は、使用時間が短くなります。
・氷上などの環境で使用される場合は、充電式のニッケル水素電池等の使用を推奨します。
・ニッケル水素電池等の充電式電池を使用した場合は、電池残量マークは正確に表示されません。
・電池残量表示は、目安としてご覧ください。

●穂先について
・根掛りした場合は、穂先を使わず糸を手にとって外してください。その際、糸で手を切る場合がありますので、手袋やタオル等で手を保護してください。
・仕掛けを巻き上げる際、巻き過ぎると穂先の破損を招く恐れがあります。巻き上げの際は、巻き込み過ぎに十分注意してください。
・穂先は、規定サイズの元径の穂先を取付け穴に差込み、簡単に抜けない事を確認してください。ゆるんだ状態でご使用になりますと、破損や折れの原因になります。また、ご使用中は振動でゆるむ事も御座いますので、ご注意ください。

仕様

●本体カラー： チタン/オレンジ/イエロー/ピンク/ライムグリーン
●電池仕様 ： アルカリ乾電池 単4 X 2本 （テスト用電池付） 新品アルカリ電池で、およそ5～7時間作動。
※製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがあります。

メンテナンスのご案内

●オーバーホール
・ベアリングやモーター、モーターゴムは、消耗品です。
長期間のご使用により初期性能が 低下する可能性があります。
シーズン前にオーバーホールに出される事をお勧めします。（有償）

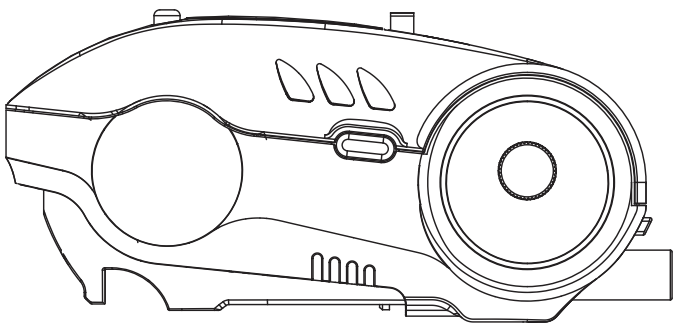
推奨穂先

DENDO ICEMAN の穂先差し込み径は、穂先外径5.0mm 用で設計しています。
別売の穂先購入時は、差し込み部の外形を必ず確認して下さい。

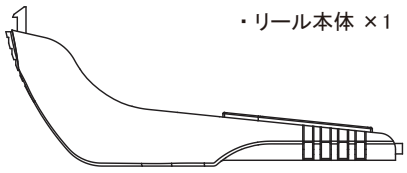
推奨品　グラスソリッド扁平タイプ ICEMAN FS TOP（SS/S ～ LL/XL）5アクション
グラスソリッド扁平タイプ ICEMAN FS TOP 300（SS/S ～ M/L）3アクション
ホスボン扁平タイプ ICEMAN FH TOP（SS/S ～ M/L）3アクション
ホスボンラウンドタイプ ICEMAN SH TOP（先径0.8m/m）1アクション
2ピース ボート用タイプ ICEMAN BOAT TOP 600（掛・乗）2アクション

梱包内容

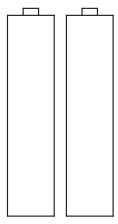
はじめに以下のものがすべてそろっているかご確認ください。



・リール本体 ×1



・電池カバー ×1
※梱包時は、 本体に取付けてあります。



・テスト用電池 ×2

・船べり停止ガイド ×1

・クッションシート（前） ×1

・クッションシート（後） ×1

・尻手ロープ用ストラップ ×1
・本取扱説明書 ×1

DENDO ICEMAN の特徴

1. デジタルカウンター搭載
・5cm単位で水深を表示します。

2. 船べり自動停止
・仕掛けを掴みやすい位置で停止させます。
・停止前の1m手前より減速して停止しますので、 急停止での魚のハリ外れを防止します。

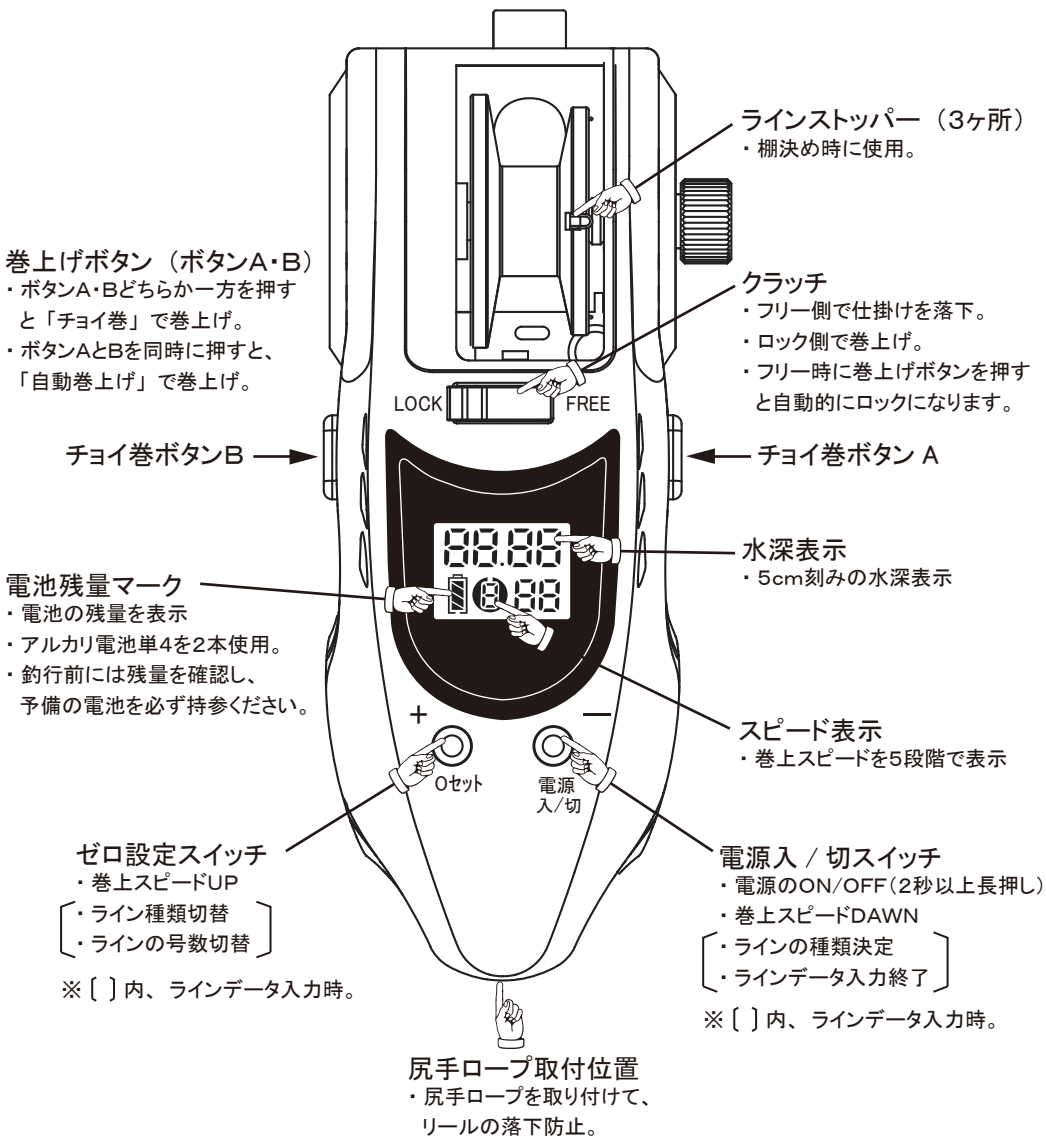
3. 巻上速度調整
・巻上速度を5段階で調整可能です。

4. 巻上げ機能切替
・「チョイ巻」と「自動巻上げ」を選択できます。
・A・Bどちらか一方のボタンを押せば、 押している間だけ巻き上げる「チョイ巻」になります。（スピード3）
・A・B両側のボタンを同時に押せば、「自動巻上げ」になります。（スピード1～5）

5. 電池残量表示
・電池の残量を5段階で表示します。

6. ラインデータ入力
・ラインの種類、 号数を選択して、 任意の長さのラインデータを入力できます。

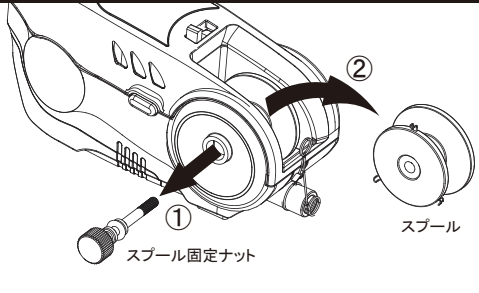
各部の名称と働き



スプールのとりはずし

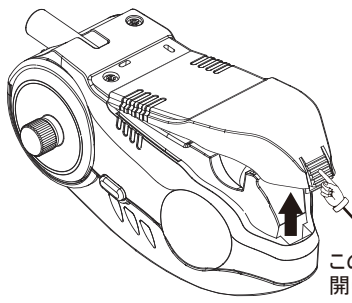
①スプール固定ナットをゆるめて外します。
②スプールを取り出す事ができます。
　取り付ける場合は、 逆の手順で行ってください。

※注意
　取り付けの際、 スプール固定ナットがゆるんでいると構造上スプールが回転しませんので最後まで締めこんでセットしてください。

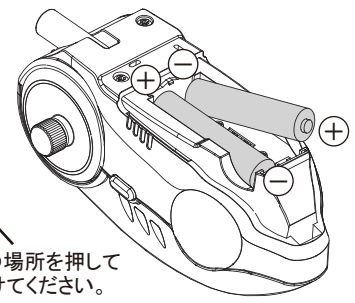


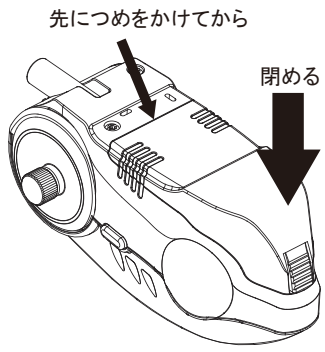
操作方法

1. 電池の入れ方　※単4型電池2本使用。（アルカリ電池を推奨）
①電池カバーを外してください。（図1）
②＋－の向きを間違えないように電池を入れてください。（図2）
③電池カバーを外した順と逆の要領で閉めてください。（図3）
　確実に取り付いているか確認の上、ご使用ください。



（図1）


（図2）



（図3）

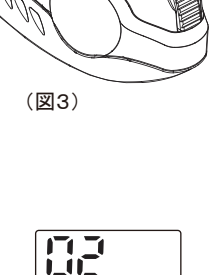
2. 電源のON/OFF
・入 / 切　スイッチを長押し（2秒以上）すると、 電源がONします。
・ラインデーター未入力の場合、 デモモードで起ち上がります。（図4）
・OFFする場合も同様に入 / 切スイッチを長押し（2秒以上）します。

（図4）

3. ラインデータの入力
・ご使用になる糸のデータをリールに入力します。
　巻かれるラインの種類と号数を選択した後、 任意の長さを巻いてください。
・選択が可能なラインの種類と号数は、 下記の表を参照ください。

PE	0.2号 0.3号 0.4号 0.5号 0.6号
ナイロン	0.3号 0.4号 0.5号 0.6号 0.8号
フロロ	0.3号 0.4号 0.5号 0.6号 0.8号

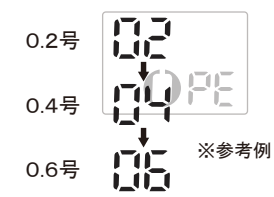
①入 / 切スイッチとゼロ設定スイッチを同時長押しで、 入力モードになります。
②ラインの種類を選択します。
・ゼロ設定スイッチを押すごとに PE→ナイロン→フロロ→デモモードが順番に変わります。（図5）
・選択したいラインの種類を表示させて、 入 / 切スイッチを押して決定します。（図6）
③ラインの号数を選択します。
・ゼロ設定スイッチを押すごとに号数が切替ります。（図7）
・選択したい号数を表示させて、 入 / 切スイッチを押して決定します。（図6）
③スプールにラインを巻き取りましょう。
・両側にあるボタンのどちらかを押して、「チョイ巻」でラインを巻き取ります。
・巻き終わりましたら、 入 / 切スイッチを押して、 入力完了させます。（図6）
・表示が（図8）のような表示になります。



（図5）

（図6）

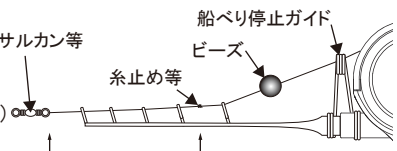
※注意
①ラインデータ入力は、 20m以上の巻き取り長さが必要です。 長さが不足すると、「－E－」が表示されデータの入力が出来ません。
②ラインデータ入力の際、「10 ny」が画面に表記されますが、 実際の糸巻設定には使用できません。



（図7）

4. 穂先のセット方法
DENDO ICEMAN の穂先差し込み径は、穂先外径5.0mm 用で設計しています。
別売の穂先購入時は、差し込み部の外形を必ず確認して下さい。
・先に船べり停止ガイドをセットしてから取付け穴に穂先を奥まで差し込んでください。
・無理に押し込むと、 穂先を破損する恐れがありますので、 注意してください。
・振動等で穂先が緩む場合がありますので、 使用中は時々ご確認ください。

5. 仕掛けのセット方法
・巻き込みによる穂先の破損を防ぐために、
　ビーズ玉を図の位置にセットしてください。（図9）
・ビーズ玉が当たると、 巻き取りが停止し、 巻き込みを防止します。



（図9）

6. 仕掛けの停止位置を設定
・仕掛けの掴みやすい位置で 「ゼロ設定」スイッチを長押しします。
・液晶表示が、「00.0」になり、 停止位置が設定されます。（図10）
・停止位置より1m手前から減速して停止します。
＊穂先保護のため初期設定は 0.5mで停止する設定になっています。
（注意）
＊ラインの種類や糸巻状態などによりカウンター表示に誤差が出る場合があります。
＊ラインの糸巻状態などの誤差を考慮し、 穂先付近での設定はお止めください。
　巻き込みにより穂先が破損する恐れがあります。

（図10）

7. ラインの出し方、 止め方
・クラッチをフリー側へ倒すと、 スプールフリー状態になり仕掛けを落下させることが出来ます。
・仕掛けが底や棚に到着したら、 クラッチをロック側へ戻すか、「チョイ巻」ボタンを押してクラッチを戻してください。
※着底時等、 糸ふけでラインが出過ぎるとトラブルの元になりますので、
　スプールを指で軽く押さえる等してください。

8. 棚の設定
・棚を決めたら、 スプールに付いているラインストッパーにラインを引掛けます。
・次回の仕掛け投入から同じ棚で止める事が出来ます。

9. 巻上
・リールの左右に付いているボタンを押すとモーターが回転し巻上動作になります。
・ボタンは、A・Bどちらか一方を押すと「チョイ巻」になります。
・ボタンAとBを同時に押すと、「自動巻上げ」になります。

10. 速度調整
・5段階の速度調整が可能です。
・ゼロ設定スイッチを押すとスピードUPします。
・入 / 切スイッチを押すと、 スピードDOWNします。

11. 巻上停止前減速
・巻上停止位置の1m手前から減速をしながら停止します。

12. セイフティー機能
①電源オートOFF機能
・電源ON状態で、 30分間スイッチ操作やカウンター表示に変化がなければ、 自動的に電源がOFFになります。
②モーター保護機能
1) 電池残量が充分な場合
　モーター回転中に過負荷が掛かりスプールが数秒間停止した場合、 モーターへの電流が遮断され液晶表示が点滅します。
　＊点滅状態の表示は、 チョイ巻きボタンを押す事で復帰します。
2) 電池残量が少ない場合
　上記と同様の過負荷が掛かった場合、 急激に電圧が下がり、 モーターが停止並びに表示面が消える事があります。
　＊表示が消えた場合は、 再度電源を入れてご使用ください。
　＊頻繁に表示が消える場合は、 電池残量表示に関係なく電池の交換をお勧めします。